

テーマ：『 緑のカーテンの設置 』

平塚市立 松原小学校

Tel. 0463-21-0413

担当者： 小澤 博



■実践内容:

平塚市で実践している「わかば環境ISO」の一環として松原小学校では、児童活動の「環境グリーン委員会」の活動として体育館1階西側の家庭科室・音楽室前の西側にゴーヤー・ヘチマを植え、グリーンカーテンを設置した。

植え付け距離が長いので、3年生の総合同もタイアップして40mにわたって植栽をした。

この取り組みをグリーン環境委員会の活動として全校に発表し、地球温暖化防止や環境に配慮する意識を高める。

さらに、収穫したヘチマを繊維にして学校の流しに置き、環境にやさしいスポンジとして児童に紹介していく。

■実践成果:

体育館1階の家庭科室・音楽室は西に面しているため夏休みが終わり、9月の授業が始まると強い西日を受け室内の温度が急上昇してしまう。授業を受ける児童は窓の外のグリーンカーテンを見て、省エネルギーで快適な生活をする工夫を実感できたと思われる。

また、環境グリーン委員会の児童は、育苗にあたって、昨年、日産科学振興財団の援助を受けて作成した「EM菌による腐葉土貯蓄槽」で培養した堆肥を使い、学校の木の葉が栄養になってゴーヤーが育っていくことも実感できた。

■実践ポイント:

グリーンカーテンで少しでも涼しいと実感できれば「地球に優しくしかも快適な生活」を工夫する活動が継続できる。